

追手門学院大学 教育後援会会報



新教育後援会長挨拶

会長 渡辺 睦翁

本年6月1日に大学学生会館大ホールで開催されました教育後援会の総会におきまして、皆さまのご推挙を賜り、会長の大役を仰せつかることになりました。たいへん光栄に存じますとともに、その重責にあらためて身の引き締まる思いでございます。

「本年6月1日に大学学生会館大ホールで開催されました教育後援会の総会におきまして、皆さまご多様な事業を行っていただきますが、これらの諸事業が学生たちの成長を育み、輝かしい未来に向けた実りある大学の生活の一助となりますことを心から願っております。」

これから一年、会員である保護者の皆さまと心を一つにして、追手門学院大学の一層の充実と発展を願って、精一杯努めてまいりる所存でございますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

教育後援会は、「学生が大学で有意義に過ごせるようにサポートすること」、「大学の教育・研究活動の充実に寄与します。」

2013年度 見学懇親会印象記

秋色の近江路への旅

～信楽郊外の桃源郷「ミホミュージアム」
紅葉の名所「三井寺」
この日限定・唐院大師堂の特別拝観～

2013年10月29日(火)



発行所
追手門学院大学
教育後援会

〒567-8502
茨木市西安威2-1-15
TEL 072 (641) 9668
FAX 072 (641) 9664

印刷所

株式会社 七旺社
神戸市長田区一番町2-1
TEL 078 (575) 5212

見学懇親会印象記

事業委員長
堤 みゆき

10月29日(火)、二つの台風の影響が心配されましたが、当日は天気も回復し、教育後援会・卒業生保護者の会の会員と学院関係者94名が参加して、バス3台で滋賀県のミホミュージアム、三井寺などを見学し、夕方、京都グランヴィアホテルで懇親会が開催されました。

今回の一番の見所である「ミホミュージアム」は、信楽郊外の自然豊かな山中にある美術館で、設計はルーブル美術館の「ガラスのピラミッド」で有名なイオ・ミン・ペイ氏により「桃源郷」をイメージして造られています。駐車場から神秘的な吊り橋のトンネルを抜けると本館が現れ、そこは幾何学模様のガラス屋根とライムストーンの白い壁面で、自然と調和した美しい建物でした。展示作品は、エジプトから中国にかけてシルクロードに沿った古代美術品2000点以上が常設され、この日は秋季特別展の漆器「根来」も展示されていました。永年使いに、茶道や禅の精神に通ずる根

来の魅力を堪能いたしました。このあと、琵琶湖ホテルで会席料理をいただき、次の目的地である三井寺へと向かいました。バスを降りると、ゆるキャラ「べんべん」が迎えに来て、理事長、学長も笑顔で一緒に写真撮影をされていました。この日は、1年に一度だけ「唐院大師堂」の特別拝観が行われており、貴重な経験をすることができました。小さな堂内で、お坊様から智証大師様や弁慶の引き摺り鐘などの興味深いお話を伺うことができました。来年は、大師生誕1200年で3つの厨子が開帳される予定です。お坊様でもなかなか経験できない機会とのことです。足を運ばれてみてはいかがでしょうか。

三井寺を後にして京都へ戻り、西本願寺・西利で買物や自由散策をしたあと、京都グランヴィアホテルで懇親会が行われました。美味しいコース料理に舌鼓を打ちながら会員同士の親睦を深め、楽しい1日を過ごすことができました。

今回の見学懇親会の実施にあたり、ご尽力いただきました皆様に感謝申し上げます。

2013年度 教育後援会 総会開催



2013年6月1日(土)、午前10時30分より学生会館大ホールにおいて、2013年度教育後援会を開催いたしました。委任状出席を含めて1206名の会員の皆様にご出席いただきました。

総会は、喜多教育後援会長及び坂井学長から挨拶をいただき、2012年度事業報告・決算報告、2013年度事業計画案・予算案、新年度役員案及び規約の一部改正案のすべての議案が承認されました。詳細は次のとおりです。

2012年度事業報告

一、大学への助成

- (1) 本会の事務処理に対する援助
 - ・ 教育後援会事務担当者の定時職員にかかる経費の援助を行いました。

二、学生への助成

- (1) 学生活動への一部補助
 - (2) 学生奨学金の全額援助
 - ・ 経済的困窮者給付奨学金
 - ・ 修学援助給付奨学金
 - (3) 短期貸付金制度への全額援助
 - (4) 国際交流活動に対する一部補助
 - (5) 就職模擬試験の受験料の一部補助
 - (6) 卒業謝恩パーティーの開催
 - (7) 「新入生へのメッセージ」の配布
 - (8) 入学記念品、卒業記念品の贈呈
 - (9) 学生支援基金の設置
- #### 三、家庭と大学との連絡を図る事業
- (1) 教育後援会報の発行（年2回）
 - (2) 保護者のためのキャンパスガイドの発行
 - (3) 見学・懇親会の開催
 - ・ 秋の京都「大原三千院」、「東寺」の日帰り旅行

(4) 教育懇談会（大学、岡山）及び修学相談会の開催に対する全額補助

- (5) 総会、新会員歓迎会、各種委員会の開催
 - (6) ホームページの更新
 - (7) 保護者のための就職講演会の開催（2回）
 - (8) 特別公開講座「おうてもん塾」の開催
 - (9) 保護者のための講演会の開催
 - (10) 新入生保護者歓迎お茶席「桜の縁」の開催
- #### 四、記念事業活動
- ・ 大学創立50周年記念事業への協力準備金の積立

2012年度収支決算報告及び会計監査報告

- ・ 原案のとおり承認されました（3ページ参照）。

2013年度役員案

- ・ 2013年度新役員案が原案の通り承認されました（3ページ参照）。役員を代表して渡辺新会長が就任挨拶をされ、そのあと新会長により次の議案が審議されました。

2013年度事業計画案及び収支予算案

- ・ 原案のとおり承認されました（3ページ参照）。

教育後援会規約一部改正案

- ・ 2013年度1月1日付の学院事務組織の再編に伴う学院関係者の職位名称等の変更による改正（規約第7章第12条）で、原案のとおり承認されました。



2012 年度教育後援会収支計算書

<2012.4.1 ~ 2013.3.31>

(単位: 円)

科 目		12年度予算額	13年度予算額	差 異
収入の部	会 費	59,980,000	59,220,000	760,000
	会 員 研 修 参 加 費	1,200,000	889,950	310,050
	受 取 利 息 配 当 金	20,000	11,196	8,804
	雑 収 入	65,000	63,000	2,000
	当 年 度 収 入 合 計	61,265,000	60,184,146	1,080,854
	前 年 度 繰 越 金	51,792,449	51,792,449	0
支出の部	収 入 の 部 合 計	113,057,449	111,976,595	1,080,854
	会 議 費	500,000	435,406	64,594
	会 員 研 修 費	3,000,000	2,897,190	102,810
	教育懇談会援助費	2,000,000	318,705	1,681,295
	学生奨学金助成費	11,500,000	9,625,000	1,875,000
	学生関係援助費	5,000,000	3,768,614	1,231,386
	記念事業協力費	2,500,000	2,500,000	0
	会 報 作 成 費	900,000	854,263	45,737
	キャンパスガイド作成費	1,250,000	970,200	279,800
	卒業謝恩会費	13,000,000	12,022,428	977,572
	記 念 品 費	8,500,000	8,099,200	400,800
	慶 弔 費	600,000	672,600	△72,600
	通 信 費	2,800,000	2,141,187	658,813
	事 務 費	1,300,000	928,393	371,607
	広 報 費	700,000	526,680	173,320
	雑 費	250,000	86,053	163,947
	事務処理援助費	3,500,000	3,500,000	0
	学 生 支 援 基 金	10,000,000	10,000,000	0
	予 備 費	3,050,000	0	3,050,000
	当 年 度 支 出 合 計	70,350,000	59,345,919	11,004,081
	次 年 度 繰 越 金	42,707,449	52,630,676	△9,923,227
	支 出 の 部 合 計	113,057,449	111,976,595	1,080,854

上記のとおり報告いたします。 2013年5月11日

2012年度教育後援会の会計について監査の結果、すべて適正、かつ正確であることを認めます。2013年5月11日

追手門学院大学教育後援会 会 長 喜多 康紀
 会 計 戸田 睦美
 会 計 花立 真理

追手門学院大学教育後援会 会計監査 岡本 洋子
 会計監査 辻本 孝恵
 会計監査 大原 慶子

2013 年度教育後援会収支予算書

<2013.4.1 ~ 2014.3.31>

(単位: 円)

科 目		13年度予算額	12年度予算額	差 異
収入の部	会 費	60,580,000	59,980,000	600,000
	会 員 研 修 参 加 費	1,200,000	1,200,000	0
	受 取 利 息 配 当 金	12,000	20,000	△8,000
	雑 収 入	45,000	65,000	△20,000
	当 年 度 収 入 合 計	61,837,000	61,265,000	572,000
	前 年 度 繰 越 金	52,630,676	51,792,449	838,227
支出の部	収 入 の 部 合 計	114,467,676	113,057,449	1,410,227
	会 議 費	500,000	500,000	0
	会 員 研 修 費	3,000,000	3,000,000	0
	教育懇談会援助費	1,000,000	2,000,000	△1,000,000
	学生奨学金助成費	11,000,000	11,500,000	△500,000
	学生関係援助費	4,830,000	5,000,000	△170,000
	記念事業協力費	2,500,000	2,500,000	0
	会 報 作 成 費	900,000	900,000	0
	キャンパスガイド作成費	1,000,000	1,250,000	△250,000
	卒業謝恩会費	13,000,000	13,000,000	0
	記 念 品 費	8,900,000	8,500,000	400,000
	慶 弔 費	680,000	600,000	80,000
	通 信 費	2,200,000	2,800,000	△600,000
	事 務 費	1,000,000	1,300,000	△300,000
	広 報 費	530,000	700,000	△170,000
	雑 費	250,000	250,000	0
	事務処理援助費	3,500,000	3,500,000	0
	学 生 支 援 基 金	10,000,000	10,000,000	0
	予 備 費	3,050,000	3,050,000	0
	当 年 度 支 出 合 計	67,840,000	70,350,000	△2,510,000
	次 年 度 繰 越 金	46,627,676	42,707,449	3,920,227
	支 出 の 部 合 計	114,467,676	113,057,449	1,410,227

2013 年度 教育後援会 役員・委員

役員・委員長 (実行委員)

職名	氏名	学年	学科
会 長	渡 辺 睦 翁	3	経済
副 会 長	片 岡 能 婦 子	4	マーケティング
	岸 本 明 子	4	英語
会 計	北 澤 三 恵 子	3	マーケティング
	花 立 真 理	4	アジア
会計監査	兼 光 百 合 子	3	社会
	大 原 慶 子	4	アジア
	小 野 寺 英 子	3	経営
学部委員長	野 々 村 圭 子	3	社会
	岩 下 直 美	3	ヒューマン
事業委員長	安 田 友 紀 子	2	社会
	笹 川 巧 子	4	経済
	織 田 弘 美	3	心理
	堤 み ゆ き	2	英語

学部委員

職名	氏名	学年	学科
学部委員	田 中 直 美	4	アジア
	川 本 桃 子	4	英語
	矢 倉 明 美	3	経済
	桑 田 千 恵 子	3	マーケティング
	長 谷 川 真 紀	3	アジア
	古 川 昌 道	3	アジア
	釋 み ゆ き	2	心理
	圓 山 律 子	2	アジア
	小 寺 千 聡	1	ヒューマン
	一 瀬 隆 子	1	経営
	岸 本 起 久 子	1	経営
	平 塚 亜 矢 子	1	心理
	坪 田 玲 子	1	社会
	椿 ま ゆ み	1	英語

事業委員

職名	氏名	学年	学科
事業委員	藤 木 み ゆ き	4	ヒューマン
	田 中 千 鶴	4	経営
	渡 邊 康 二	4	アジア
	中 野 久 子	3	ヒューマン
	大 角 久 美 子	3	心理
	中 牧 弥 紀	3	英語
	東 畑 千 尋	2	ヒューマン
	福 井 尚 子	2	経営
	吉 村 正 明	2	マーケティング
	柴 田 加 代 子	2	心理
	南 耕 一 郎	1	経済
	竹 内 弘 子	1	ヒューマン
	清 田 由 美	1	経営
	鶴 田 順 子	1	経営
	岩 村 公 江	1	アジア

2013年度春学期末学位授与式 並びに卒業謝恩パーティー

9月27日(金)、2013年度春学期末学位授与式が大学1号館3階会議室5にて挙行されました。午前10時半開式、国歌斉唱後、坂井学長から8学科の代表者に学位記が授与されました。続いて学長式辞、来賓紹介、さらに渡辺教育後援会会長、林田校友会長、大野卒業生保護者の会長長からの卒業記念品贈呈が行われました。最後に慣れ親しんだ学院歌を斉唱し、滞りなく式は終了しました。

式後、食堂棟3階にて卒業謝恩パーティーを開催しました。



川原理事長、坂井学長の挨拶に続き、渡辺会長の乾杯の音頭で会食に入りました。わずか1時間余という短いひとときでしたが、恩師と卒業生たちとの間には楽しい語らいの輪が広がっていました。

教育後援会 給付 奨学金交付式 挙行

2013年度教育後援会給付奨学金交付式を春学期・4月20日(土)と秋学期・9月27日(金)に挙行しました。

この奨学金は教育後援会の資金をもつて創設し、修学の熱意があるにもかかわらず経済的理由により修学困難な学生への援助を行い、学業に専念できる環境づくりを整備することを目的としています。選考によつて春学期、秋学期合わせて19名の学生に奨学金を給付しました。



保護者のためのオープンキャンパス

保護者のためのオープンキャンパスを2013年6月1日(土)本学にて開催しました。

就職内定に結びつく大学生活の過ごし方についての「就職講演会」を始め、今年4月からスタートしたEnglish Café at Orenonの「海外留学相談」、

学生による「キャンパスツアー」や「食堂無料体験」などのイベントに約500名、保護者の方の参加がありました。

特に新入生保護者対象の新入生演習ゼミ懇談会では、担当教員と話ができて良かったと保護者の方々に喜ばれました。

2013年度 特別公開講座「おうてもん塾」を開講いたしました

教育後援会主催の特別公開講座 社会人教室「おうてもん塾」第1期・第2期、各全6講を次のとおり大阪梅田サテライトにおいて開講いたしました。

第1期 国際教養学部歴史入門 講座「アジアの歴史編」

アジアは歴史の宝庫で、古くからさまざまな民族が行き交い、豊かな生活を育んできました。そんなアジアの広大な時空のなかに身をおいて、歴史の話をしたらとまらないアジア学科のスタッフの授業に、歴史の醍醐味を味わっていただけたのではないかと思います。

受講者から、「レジュメを見ると難しいと思ったが、講演は素人にわかりやすく、アジアの歴史に大変興味をもちました。」「とても楽しく興味深かった内容でした。」と喜んでいただきました。

第2期 心理学部「心を科学する」

このシリーズでは、心のメカニズムを理解するために、これまで多くの研究を積み重ね、人

のふるまい、体験を手がかりとしながら、心理学のさまざまな分野から、最近の興味深いテーマやトピックを取り上げて、人の心とは何か、心の成り立ちについて迫りました。

受講者から、「どんどん興味が掘り起こされるような、内側から興味・意欲が湧き出るような熱い講義でした。」「人の心について多面的に興味深く講義をしていただけて大変参考になりました。」「大変好評で、定員を超える多くの方々に参加いただきました。」



第47回 将軍山祭

テーマ **NEXT ~笑顔計画**

11/3 ▶ 11/5

第47回将軍山祭実行委員長談

経済学部 経済学科 4年 今西 隼平

第47回将軍山祭は、11月3日から11月5日にかけて開催されました。雨が降った時間帯もありましたが、おおむね天候にも恵まれ、大きな問題もなく無事終了することができました。第47回将軍山祭の運営にあたり、御支援、御協力くださいました関係者の皆様に、委員会を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。

今年は「NEXT ~笑顔計画」というテーマを掲げ活動してまいりました。このテーマには、追手門の学園祭に毎年ご来場していただいているお客様に「あれ、なんかいつもと違うな」「なんか新しくなって新鮮だな」と思ってもらえ、そして学内の下だけでなくすべてを歩き回ってキョロキョロして楽しんでいただこうというスタッフ全員の革新の気持ちをストレートに伝え、さらにお客様はもちろんですが、我々スタッフ、教職員の全員が笑顔になれるような将軍山祭にしたいという願いが込められています。

具体的には、今年は模擬店をさくら径だけでなく学校全体に広げ、将軍山祭の名物である大型イベントの、お笑いライブ、ゲストコンサート、キャラクターショーに加えてトークショーやおばけ屋敷といった新イベントを企画し、それらはみな将軍山祭の盛況の大きな要因となりました。

この3日間、僕が学祭を見ていく中で老若男女たくさんの方の笑顔を見ることができました。

そのまぶしい笑顔は1年間取り組んできて本当に良かったと強く感じれる最高の成果でした。

来年以降も今年以上の将軍山祭を目指し委員会一同活動してまいりますので、御支援、御協力の程よろしくお願い致します。



本年度は、2016年に迎える大学創立50周年を記念した交歓会であること、大学校友会の総会や分野別同窓会が盛大に開催され、さらに将軍山会館では初代学長の展示物を集めた「天野利武展」が開催されていたことなどの良き条件が揃わり、500名を超える卒業生と家族たちが母校に帰ってきました。

会場では、アメリカ民謡研究部OBバンドの演奏を花に、恩師や級友との旧交を温めあう光景が各所で見られました。

将軍山祭期間中の11月4日（月・振替休日）に追手門学院大学主催の第23回ホームカミング・デーが食堂棟などで開催されました。

2013年度
ホームカミングデー
について

2013年度

インターンシップ体験記

インターンシップについて

基盤教育機構准教授 土肥 眞琴

追手門学院大学では、2000年度から経営学部において正規授業科目としてインターンシップを導入し、2001年度からは全5学部の3年生対象正課科目として実施しています。

導入以来、10年以上の実績を有していますが、この間数多くの事業所のご協力を頂いております。2013年度は108事業所で201名の3年生が実習に参加しました。インターン

シップは学生が大学在学中に自らのキャリアを真剣に考え、働く上で重要な意欲・態度、汎用的な実務能力を習得し、自ら将来を創造する行動力を伸ばすための教育プログラムとして重要視されています。本学は在籍人数に対する単位認定インターンシップ経験者比率が約14%と高い水準(参考…2011年度文部科学省調査2・2%【544大学平均】)にあり、インターンシップ体験からの学びを就職活動だけでなく、学業を中心とする大学生活全般に応用・展開できるように、学生支援に努めて

おります。エントリーシートや短時間の面接等に頼らない人物重視の採用選考方法の多様化、現2年生からの就職活動開始時期の後ろ倒し化等に備え、2014年度からは2年生も履修可能とし、インターンシッププログラムの内容充実と参加学生数の拡大のバランスを保ちながら、より一層の発展を図っております。今後とも引き続きご支援ご理解のほど、お願い申し上げます。



心理学部心理学科
4年生 鈴木 美希さん
実習 先…信用金庫
就職決定先…介護医療事業会社

金融機関でのインターンシップでは、社会人としてのマナー・言葉遣いなど就職活動だけでなく社会人にとって大切な事を教わりました。しかし、業務は想像以上に自分に合わず、視野が狭い自分に気付きました。そのため、就職活動では視野を広げて、業界を絞らず様々な企業の説明会に行きました。最初はかなり軸がぶれていましたが、受けているうちに少しずつ自分の働きたい業界が見

経済学部・経済学科
3年生 大石 圭祐さん
実習 先…茨木商工会議所

私がこのインターンシップで掲げた目標は次の2点です。それらを意識して臨みました。

①より、多くの企業を知る

②実際の仕事現場の空気を経験する

実習で特に印象的だったのは「企業訪問」と「DMの準備」です。実際に、企業訪問をさせていただき、自分の知らない会社を数社見学できました。企業選択の幅が広がり、就職活動に活かせると感じました。DMの準備は、一番地味で、誰でも出来るような仕事に思えました。しかし、

えてくるようになりました。最終的には無事に納得する内定先に出会うことができました。就職活動をしていると、周りと比べず、自分のペースでと言われると思います。それもその通りだと思いますが、一つ比べなければならぬものがあります。それは努力の量です。誰よりも努力をしていれば、自分に自信がつかれます。努力を忘れず、自信を持って就職活動に挑んでください。



実際にコツ等を教えてもらうと、「なるほど」と思う点がありました。例えば、封から出した際、すぐ相手に見ることが出来る形で封入する等の細かな配慮です。

私はしわがなく、整っていれば大丈夫だろうと考えていましたが、DMを送る目的まで考え、より効果的な封入方法を考える必要がある事に気づきました。このように、仕事をする上では、些細なところまで配慮することが重要であることを知り、同時に、自分の未熟さを再認識できました。貴重な機会を頂けたことに感謝しています。



グローバルキャリアコースについて

国際交流教育センター長 箱崎 雄子

社会の急速な国際化に伴い、世界を意識しながら主体的に行動できる人材への需要が高まっています。このような社会のニーズに応えるため、本学では2013年度から「グローバルキャリアコース」を設置しました。グローバルな視野と高い専門性を兼ね備えた学生の育成を目指した本プログラムには全学部の新入生が応募できます。

コース生に選ばれると、所属学部・学科で専門性を高めるとともに、本プログラム独自のカリキュラムで学ぶことで、国際的感覚と国際語である英語を自由に使いこなせる語学力を身につけます。具体的には、英語圏の協定校への1年間留学を軸として、海外留学を成功に導くための事前研修、帰国後の学びを継続させるための事後研修など、四年間にわたる体系的なコースとなっており、単位認定制度により、留学期間を含めて4年間で卒業することが可能です。現在、多くの応募者から選抜された44名の1年生が第1期生として事前研修に励んでいます。



上記のような取り組みを始め、国際交流教育センターではグローバルな舞台に積極的に挑戦する学生をバックアップし、学部を横断した国際教育の推進に努めています。学生の皆さんの国際交流への積極的な参加を期待しています。

保健室

保健室は健康診断、応急処置、健康相談、健康教育などを主な業務として、学生の皆さんが豊かな大学生活を送れるよう健康面からサポートしています。身体の調子が優れないときはもちろん、健康や体のことについての相談や健康に関する知識や技術等の質問など、健康な人でも利用することができます。病気や検査に関する専門書やパンフレットおよびビデオ、栄養や料理などの健康に関する資料もそろえてありますので気軽に利用してください。



健康診断を受けましょう

健康診断

大学では、学校保健安全法に基づき、「定期健康診断」を前年度の3月末頃と4月の2回に分けて実施しています。**全学生が毎年受診する義務があり、大学で受診できなかった場合には、最寄りの保健所が医療機関で受診し、診断書を提出していただくことになっています（個人で受ける健康診断の費用は個人負担になります。）。**

2014年度は、3月29日(土)、4月7日(月)・8日(火)に予定しています。なお、日程については、他の行事との兼ね合いで変更することがありますので、詳細は、1月末頃には学内掲示板、UNIVERSAL PASSPORTを通じてお知らせしますのでご確認ください。健康診断の項目は、胸部レントゲン間接撮影・尿検査（糖、蛋白、潜血）・血圧測定・医師診察・身体測定（身長、体重、視力）・色覚検査（希望者のみ）となっていますが、学校医が必要と判断した学生には、5月中頃に胸部レントゲン直接撮影・血沈検査・心電図検査を別途実施します。

健康診断は、病気や身体の異常を早期発見できるだけでなく、自分自身の健康を客観的に把握し、日常生活を見直すきっかけにもなりますので、必ず受診していただきますようお願い申し上げます。

健康相談

保健室では、随時健康相談を受け付けています。必要に応じて医療施設や専門医の紹介もしていますが、毎週水曜日の14時から16時には、学校医による健康相談も実施しています。病気や身体的な悩みの相談はもちろんのこと、保健衛生の知識や栄養に関することまで、また専門的なことから素朴な疑問にまでどんなことでも遠慮なく相談してください。また、保健室では、学校医の協力の下、ニコチンパッチを配布するなどの禁煙支援にも力を入れていますので、禁煙したいけれどもなかなかうまくいかないとお悩みの学生さんはぜひご利用下さい。

PROJECTS!

2014年度 開講
新規科目「プロジェクト」
(半期2単位)
説明会開催

今、学生たちが育むべき“力”とは？
積むべき“経験”とはどのようなものなのでしょうか？

学生生活は短い。
それでも、過ぎ去っていく時の中で、
がむしゃらになって本気で何かに取り組む経験を積んだ学生は、
例外なく輝き、希望をもって社会へと踏み出していきます。

そんな機会を、より多くの学生に。
2014年度より、新規科目「プロジェクト」が設置されます。

学部学年を超えたチームメンバーと共に、
自らが主体となり、課題解決に向けて試行錯誤する。
動きながら考え、考えながら行動していく。

そんな「本気」を引き出すのが、“問い”との出会い。
“問い”が自分ごとになった瞬間、挑戦へのスイッチが入る。
社会に関わり、社会に揉まれ、本気で物事に取り組む経験を通じ、
まだ見ぬあなたの可能性が広がっていきます。




■2014年度からのインターンシップのポイント

本学では正規の授業としてインターンシップを実施しています。従来、3年生を対象に実施していましたが、2014年度より「インターンシップ実習」として2年生にも拡大します。

春学期開講の「インターンシップ基礎」では、インターンシップに行くためだけではなく、就職活動にも必要な知識として、職業理解や業界研究の方法を学び、インターンシップ実習先の具体的な探し方や履歴書の書き方、ビジネスマナー等のスキルを修得できるよう授業内容を構成しています。

また、大学からの紹介企業だけではなく、主体的な学生を育むために自ら実習先を見つけて実習に行くことも推奨、サポートしていきます。

■新規科目「プロジェクト」が始動します

地域社会や企業、大学等多様なステークホルダーと連携した協働プロジェクトを通じ、実社会で求められる課題発見・企画立案能力、プロジェクト推進力などの総合力を養うことを目的として新規科目を開設します。

学部・学年を横断したメン

バーでのチームワーキングにより、多様なものの見方や考え方を学び、地域における追大生の存在感を高め、結びつきを強化できることを期待します。

■新年度履修にむけてのインターンシップおよびプロジェクトガイダンスの実施について
2014年1月中旬に実施予定です。

詳細は、学生が日常活用している本学のポータルサイト「UNIVERSAL PASSPORT」でご案内いたします。





**There are many ways
to learn English.
Find YOUR best way at E-CO.**

E-COの使命

E-COの目標は追手門学院の学生の

- ・言語学習力
- ・英語力とコミュニケーション力
- ・グローバル人材としての意識を育てるためにサポートをすることです。

そのため次のことを提供します

- ・学生がリラックスして英語で交流することができる環境
- ・学習方法についての講座、ワークショップ、学習サポートサービス
- ・英語学習教材と学習設備

E-COは追手門学院の関係者全員のための施設です。教職員の方々もぜひご活用ください。

E-COの学習サポートサービス

E-COでは下記の学習サポートサービスを提供しています

アドバイジング

英語を勉強したいけど学習方法が分からない学生に対しアドバイスセッションを行います。英語力の向上や効果的な勉強方法が見つかるようサポートします。

英語練習

20分間のセッションで先生と会話・プレゼンテーションなどの練習ができ、課題、エッセイのお手伝いが受けられるサービスです。

コーヒートーク

少人数で行なわれる自由な会話の時間です。全員でひとつのトピックについて話す時間も設けています。

E-CO (English Café at Otemon) は英語でおしゃべりをしたり、勉強したりできる快適な英語のスペースです。

E-COスタッフの目標は、みなさんにE-COを利用してもらい、英語を身近に感じてもらうことです。

E-COはあなたが作るあなたのための英語学習スペースです。E-COですることはすべて自分で決めることができます！

英語の学習方法はひとつだけではありません。そのため、E-COでは、様々な学習スペース、教材と設備を提供します。あなたの学習スタイルは何ですか？自分流の学習スタイルをE-COで探してみてください。



*We're looking forward to
meeting you!
Our staff are here to
support you.*

E-COの先生やラーニングアドバイザーがあなたの英語学習をサポートします。

是非E-COの先生に学習相談してみませんか？

資格サポートコーナー オープンのご案内

2014年4月より、資格取得担当窓口「資格サポートコーナー」が、1号館1階就職センター内にオープンいたします。

資格サポートコーナーでは、大学4年間の中で効率よく資格取得を目指せるよう、専任のスタッフが学生個々にあった相談を行います。また、学内において比較的安価なエクステンション講座をご案内するだけでなく、各種検定試験のご案内や申込受付も行っております。

■講座ラインナップについて

2014年度は20種類の講座の実施を予定しております。

詳細は、4月に配布する「資格対策講座の案内(仮称)」もしくは本学ホームページ(4月以降開設)をご覧ください。

就職活動時の自己アピールにはもちろん、社会人として必要とされる知識やスキルを早期に身につけ、活躍の幅を広げていただくためにも、保護者の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

■開講講座の特徴

学内での受講

講座は一部を除き学内で開講するため、移動する時間や手間、また交通費の負担なども必要とせず少ない負担で学べます。

初心者でも安心

どの講座も基礎からしっかり学ぶため、講座に関する予備知識がなくても無理なく講座についていくことができます。

専門学校と連携

提携する専門学校の講師が指導するため、講座の質が高く、効率の良い勉強法や試験の最新情報についてのアドバイスなどももらえます。

直前対策&模試

より多くの受講生が合格ラインに近づけるよう、模擬試験や答練を講座に組み込んでいます。また、試験前には直前対策を徹底的に行います。

試験にあわせた日程

学んだことを忘れずベストな状態で試験に臨めるよう、講座はどれも試験直前に全日程が終了するようスケジュールを組んでいます。

格安な受講料

開講する講座は全て学外で受けるよりも安価な値段で受講できます。

お知らせ

■学位授与式

日時 2014年3月24日(月)
10時30分開式
(10時までに入場)

場所 追手門学院大学 体育館

■卒業記念パーティー

日時 2014年3月24日(月)
16時30分開場(16時開場)

場所 ホテルニューオータニ
大阪(JR大阪城公園
駅より徒歩5分)

■入学式

日時 2014年4月1日(火)
10時開式

場所 追手門学院大学 体育館
(9時30分までに入場)

■教育後援会新会員歓迎会

日時 2014年4月1日(火)
入学式終了後

場所 追手門学院大学
6号館優駿ホール他

■「桜の縁」(お茶会)

日時 2014年4月1日(火)
新会員歓迎会終了後

場所 「松籟庵」及び
「將軍山会館」

■追手門学院大学創立50周年記念講演会兼

第6回 文章表現コンクール

「青が散る」Award 授賞式典
記念講演会

会場 追手門学院 大阪城スク
エア

月日 2014年2月1日(土)

■プログラム

○第一部「青が散る」Award
13時

「青が散る」Award 授賞式
典及び朗読会

○第二部 記念講演及び鼎談

「新しい大学をどうみせるか」
「アートの世界からの提言」

15時～16時

講演 北川フラム氏

(瀬戸内国際芸術祭2013
総合ディレクター)

16時～17時

講演 蓑 豊氏

(兵庫県立美術館長)

17時～17時30分

鼎談 コーディネーター…
小畑力人

(追手門学院大学社会学部長)

■お問い合わせ先

追手門学院大学教育研究所
072-641-9659

トレーニングセンターが完成しました

管財課

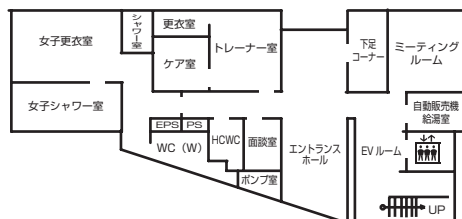
スポーツクラブの強化や学生の体力づくりの支援などを目的とした「トレーニングセンター」が、12月に完成しました。

トレーニングセンターはスクールバスターミナル南側に建設し、鉄骨造地上3階建、延床面積は約800㎡です。2・3階はガラス張りとし室内を明るく演出しています。1階にはトレーニングルーム、2階はダンベルやバーベルを使うウェイトトレーニングゾーン、3階はランニングマシンやエアロバイクを設置した有酸素運動ゾーン

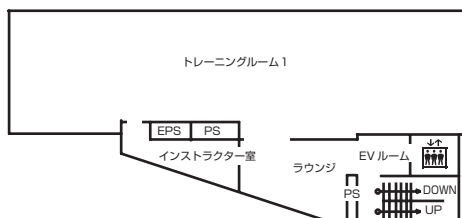
です。
本学では今年4月に強化クラブとして女子ラグビー部と女子サッカー部が発足しました。この施設が選手たちの能力向上の一助となり、近い将来、オリンピックの選手へのつながることを期待しています。
利用開始は来年(2014年)1月上旬を予定しています。

フロア図

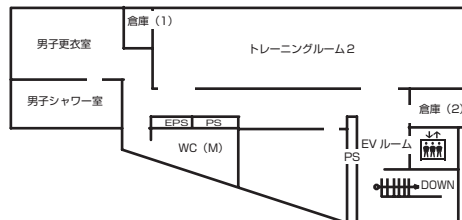
1階



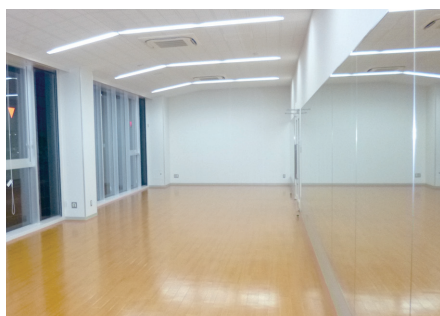
2階



3階



2階：ゴムマット床



3階：フローリング調シート床



トレーニングセンター外観

大学創立 50 周年記念事業について

平素は大学の発展にご協力ご支援いただき、誠に有り難うございます。

追手門学院大学は、3年後の2016年に創立50周年を迎えます。

大学創立50周年記念事業の目的の中に「学生・保護者の満足度を上げる」、「学生が生き抜く力を備えた教育を提供する」があります。これらの中軸事業として、教学の充実を旨とした新学部設置や出版会設立、本学の教育目標の一つである自校教育に役立つ50年史の制作など様々な事業が計画されています。

さらにブランド力強化、地域連携事業など募集戦略を意識したイベントが計画されています。具体的には、自校教育の講演会を11月28日に実施しました。また、茨木観光マップ（茨木まちめぐりGUIDE）を12月に制作、茨木市内高等学校7校による「新春吹奏楽の祭典」を来年の1月11日(土)に茨木市民総合センターで開催します。

最後になりましたが、2012年4月より大学創立50周年記念事業募金を行っていただきます。これらの募金は、教育環境の充実など有意義に使わせていただきますので、引き続きご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

また、ご寄附をいただきました皆様方には、税額控除制度と所得控除制度のうち、どちらか一方の免税措置を選択することができます。詳細につきましては、総務課（創立50周年記念事業事務局）までお問い合わせください。

— 2016年に創立50周年を迎えます —

大学創立 50周年記念グッズの販売をはじめました

グッズ一覧



①クリップセット (3個入)

各 **360円** (税込)

ステンレス素材を使用したクリップです。耐久性にも優れ書類をしっかり挟むことが可能。手帳や書類のインデックスにも便利です。



②シャープペンシル

各 **100円** (税込)

“支点スライドクリップ”つきで、手帳やノート・書類の束など厚いものでも挟むことが可能。消しゴムつきです。
【軸色】白ピンク・白青



③ボールペン

各 **100円** (税込)

“支点スライドクリップ”つきで、手帳やノート・書類の束など厚いものでも挟むことが可能です。
【軸色】白ピンク・白青



④2色ボールペン+シャープペンシル

1,000円 (税込)

0.7mm 黒・赤油性ボールペン（回転式）と0.5mm シャープペンシル（回転ノック式）の3機能を内蔵。プラスチックケース入りです。（本体サイズ：14.5mm×141.8mm）
【色】グレー



⑤USBメモリ (4GB)

1,200円 (税込)

回転式のキャップで無くすことなく安心。ストラップもついています。
【色】シルバー



⑥マグカップ

700円 (税込)

岐阜県土岐市の陶器工場で作成した、日本製のマグカップです。
（サイズ：高さ91mm×直径78mm）



⑦マフラータオル

各 **650円** (税込)

今治タオルを使用した肌ざわりの良い、マフラータオルです。
（サイズ：215mm×1100mm）
【色】濃いブルー地・オレンジ地



（写真はMサイズ・ピンクです）

⑧オリジナルTシャツ (M・L・XL)

各 **1,300円** (税込)

しっかりした厚い生地にしつかりしたこだわりの縫製を施したハイグレードTシャツです。

- ・Mサイズ 【色】ピンク・ネイビー
（サイズ：身丈68cm・身巾50cm・肩巾43cm）
- ・Lサイズ 【色】白・黒・ネイビー
（サイズ：身丈71cm・身巾53cm・肩巾46cm）
- ・XLサイズ 【色】黒・ネイビー
（サイズ：身丈74cm・身巾56cm・肩巾49cm）



⑨オリジナルネクタイ 各 **2,500円** (税込)

シルクを100%使用した日本製のネクタイです。50周年記念ロゴマークをストライプ柄の中と裾に入れました。裏にはオリジナル織ネームがついています。

（サイズ：大剣幅85mm×長さ1450mm）
【色】ストライプ柄：ネイビー・ワイン、
マルチストライプ柄：ネイビー・ワイン



裏面



ストライプ柄



マルチストライプ柄

お問合せ

学校法人 追手門学院 法人事務局 総務課（大学創立50周年記念事業事務局）
〒567-0008 大阪府茨木市西安威2丁目1番15号 TEL：072-641-7441

お買い上げいただいた
先着100名様に
「オリジナルステッカー」
を差し上げます。



OTEMON GAKUIN UNIVERSITY OTEMON GAKUIN UNIVERSITY OTEMON GAKUIN UNIVERSITY OTEMON GAKUIN UNIVERSITY OTEMON GAKUIN UNIVERSITY

50!
追手門学院大学
変わるもん、あうてもん。

OTEMON GAKUIN UNIVERSITY 追手門学院大学 by AERA

AERAムック

OTEMON GAKUIN UNIVERSITY
追手門学院大学
by
AERA

REBORN

朝日新聞出版

**10/28
発売!**

追大、改革への決意

さまざまなフィールドで挑戦を続ける在学生や世界各地で活躍する卒業生、追大と社会との関わりなどをAERA編集部が徹底取材。撮り下ろしの美しい写真とともに、多角的にご紹介します。在学生と保護者の方々、卒業生、受験生はもちろん、皆さんに楽しんでいただける内容です。熱い教授陣、元気な学生たちの“追手門スピリッツ”を手にとって感じてみてください。

定価880円／A4判変形オールカラー／116ページ

お求めは全国の書店のほか、ASA（朝日新聞販売所）、ウェブサイト（<http://publications.asahi.com>）、amazon から注文可能。ぜひお買い求めください。